

## 1 調査の目的

この調査は、平成23年度中に見直しをする本市の介護保険事業計画および老人福祉計画の基礎資料とするために行ったものです。調査の種類は、①一般高齢者、②要介護・要支援認定者で介護サービスを受けていない人およびその介護者（以下「無受給者」といいます）、③介護予防サービスを受けている人およびその介護者（以下「要支援利用者」といいます）、④居宅で介護サービスを受けている人およびその介護者（以下「要介護利用者」といいます）、⑤小規模多機能型居宅介護利用者、⑥グループホーム入居者、⑦介護保険施設入所者、⑧介護支援専門員、⑨介護予防サービス計画を作成している地域包括支援センター職員（以下「地域包括支援センター職員」といいます）を対象とした9種類です。

### (1) 一般高齢者

要介護・要支援と認定されていない65歳以上の人から、心身の状況をお聞きし、潜在している要介護・要支援者や要介護・要支援に陥る可能性の高い高齢者を把握するとともに、健康な高齢者のニーズ等を把握することを目的としています。

### (2) 無受給者

介護（予防）サービスを受けていない要介護・要支援認定者およびその介護者から、介護（予防）サービスを受けていない理由やニーズ等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。

### (3) 要支援利用者

介護予防サービスを利用されている要支援認定者およびその介護者から、介護予防サービスの利用状況やニーズ等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。

### (4) 要介護利用者

居宅で介護サービスを利用されている要介護認定者およびその介護者から、介護サービスの利用状況やニーズ等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。

(5) 小規模多機能型居宅介護利用者

小規模多機能型居宅介護は地域密着型サービスとして、平成18年度から導入されました。本市においては、平成20年3月に2か所開設されたのを皮切りに、平成22年10月現在、8か所あり、142人が利用されています。小規模多機能型居宅介護提供事業所は今後も増加すると考えられ、その利用者の実態やニーズを把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(6) グループホーム入居者

グループホームに入居している人の苦情や要望等を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(7) 介護保険施設入所者

介護保険施設に入所している人の苦情や要望等を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(8) 介護支援専門員

介護サービス利用者やサービス提供事業者等の間に潜在化している苦情や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(9) 地域包括支援センター職員

介護予防サービス利用者やサービス提供事業者等の間に潜在化している苦情や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

## 2 調査方法等

区分	一般高齢者	居宅要介護・要支援認定者			小規模多機能型 居宅介護利用者
		無受給者	要支援利用者	要介護利用者	
調査対象者	要介護・要支援と認定されていない65歳以上の人	要介護・要支援認定者で介護（予防）サービスを受けていない人	介護予防サービスを利用している人	介護サービスを利用している人	小規模多機能型居宅介護利用者全数
調査票の配布・回収	郵送配布・郵送回収				
調査基準日	平成22年11月1日				
調査期間	平成22年11月10日～25日	平成22年11月1日～15日			
区分	グループホーム入居者	介護保険施設入所者	介護支援専門員	地域包括支援センター職員	
調査対象者	市内のグループホームに入居している岐阜市民	市内の介護保険施設に入所している岐阜市民	市内の居宅介護支援事業所で介護（予防）サービス計画を作成している介護支援専門員全数	市内の地域包括支援センターで介護予防サービス計画を作成している職員全数	
調査票の配布・回収	郵送配布・郵送回収	岐阜市社会福祉協議会職員による聞き取り調査	郵送配布・郵送回収		
調査基準日	平成22年11月1日				
調査期間	平成22年11月1日～15日				

## 3 回収結果

区分	一般高齢者	居宅認定者			小規模多機能型居宅介護利用者	グループホーム入居者	介護保険施設入所者	介護支援専門員	地域包括支援センター職員
		無受給者	要支援者	要介護者					
配布数	2,000	1,000	1,000	2,000	142	500	500	349	71
回収数	1,472	716	757	1,403	102	335	500	243	63
無効回答数	入院中	12	10	11	27	1	5	6	
	転居	0	0	0	3	0	-	-	
	死亡	2	7	3	31	0	3	3	
	入居・入所	2	3	2	13	2	0	-	
	退所（院）	-	-	-	-	1	3	7	
認知症等のため調査不能	0	0	0	7	3	29	1		
その他	1	19	10	10	0	0	0		
合計	17	39	26	91	7	40	17		
有効回答数	1,455	677	731	1,312	95	295	483	243	63
有効回答率（%）	72.8	67.7	73.1	65.6	66.9	59.0	96.6	69.6	88.7

## 4 集計・分析にあたって

- ① 回答の比率は、その設問の回答数を基数（N）として算出しました。したがって、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えます。
- ② 回答率（%）は、小数点第2位以下を四捨五入しました。
- ③ 「平成4年」とあるのは平成4年7月に実施した「高齢者基礎調査」、「平成7年」とあるのは平成7年8月に実施した「高齢者に関する意識調査」、「平成10年」とあるのは平成10年7月～11月に実施した「高齢者実態調査」、「平成12年」とあるのは平成12年10月に実施した「介護保険居宅サービス調査」、「平成13年」とあるのは平成13年11月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成16年」とあるのは平成16年12月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成19年」とあるのは平成19年11月～12月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成22年」とあるのは今回の調査をいいます。
- ④ 岐阜市は、人口が40万人を超えており、面積も200km<sup>2</sup>を超えているので、調査項目によっては、かなりの地域差が出ることも考えられます。岐阜市老人クラブ連合会は、地区連合会を中央・東部・西部・南部・北部の5ブロックに分けています。本調査の第2章、第3章および第7章においては、地域較差をみるために、この5ブロックに分けて分析します。

ブロック	地 区
中 央	金華 京町 明德 徹明 白山 梅林 本郷 華陽 木之本
東 部	日野 長森南 長森北 長森西 長森東 岩 芥見 芥見東 芥見南
西 部	島 早田 城西 則武 木田 黒野 方県 西郷 七郷 合渡 網代
南 部	本荘 三里 加納東 加納西 茜部 鶉 市橋 鏡島 厚見 日置江 柳津
北 部	長良 長良西 長良東 鷺山 常磐 岩野田 岩野田北 三輪南 三輪北 藍川

## 5 記述式回答について

岐阜市では、介護保険事業や高齢者福祉事業の実施・運営にあたっては、情報をできるだけ公開するように努めています。今回のアンケート調査も、その結果について広く公表し、要介護・要支援と認定された方をはじめとした高齢者や被保険者の皆さんの議論や要望の参考にさせていただきたいと考えています。

アンケートの記述式回答欄には、いろいろなご希望やお叱り、励ましなどをいただきました。その一つひとつに高齢者やそのご家族等の暮らしぶりや人生、悩み等がうかがわれ、統計資料にも勝るとも劣らない貴重な資料となりました。ただ、回答の一部に、回答された方が制度やサービスなどについてよくご存じでなかったり、行政の立場からすると誤解されていると思われるものもありました。

しかし、これらの生の意見・要望を内容によって選別することは、このアンケートの趣旨からすべきではないと考え、記載された文章は、誤字等の修正、重複文章の削除等の軽微な修正にとどめ、内容面の修正は全く加えませんでした。

なお、記載されていた文章のうち、掲載しなかったものおよび部分的に削除したものがありますが、その基準は次のとおりです。

### ①意見・要望でないもの

- ・ありがとうございます。
- ・これからもよろしくお願いします。
- ・たんに自分の心身の状態等を述べているもの など。

### ②意味がわからないもの

### ③個人攻撃のはなはだしいもの